

とのしよら

平成29年

9

No.740



放哉さんと夏の思い出

～尾崎放哉入庵記念「南郷庵」で俳句風鈴の展示～



土庄町ゆかりの俳人

お ざき ほう さい

尾崎 放哉

明治18(1885)年1月20日、尾崎放哉は鳥取県に生まれ、大正14(1925)年8月20日に「小さな庵で海のある場所」を求め土庄町の「南郷庵」に入庵。自由律俳句の最も著名な俳人の一人として、短い生涯において情緒あふれる句を多数創作しました。

没後90年経った今なお多くの人々に愛され続ける孤高の俳人。その魅力を現代に伝えるための取り組みをご紹介します。



尾崎 放哉
(本名：秀雄)

【生涯】

- 明治18年(1885) 鳥取県邑美郡吉方町に生まれる
- 明治35年(1902) 第一高等学校に入学
- 明治38年(1905) 東京帝国大学法学部に入学
- 明治43年(1910) 生命保険会社に入社
- 大正11年(1922) 生命保険会社を辞め鳥取に帰る
- 大正12年(1923) 京都の修養団体「一燈園」に入る
- 大正14年(1925) 西光寺奥の院「南郷庵」に入る
- 大正15年(1926) 肺結核のため死去、享年42歳

【代表句】

- 「咳をしても一人」
- 「なんと丸い月が出たよ窓」
- 「海が少し見える小さい窓一つもつ」

※自由律俳句とは

字数の制限や季題の取り決めが無く、見たものや感じたことなどを自由な言葉で表現する「短い一行の詩」です。この俳句を世に広めたのが、放哉の師である萩原井泉水です。

【尾崎放哉の生い立ち】
孤高の俳人の誕生と青春時代
 放哉、尾崎秀雄は鳥取裁判所書記長の父信三と母なかの次男として誕生。家の跡継ぎとして、両親、姉並、祖母つねらの愛情を受けて心豊かに育ちます。放哉は普通の進学より早い飛び級で鳥取県第一中学校に入学し、15歳ごろから短歌や俳句、随筆を作るようになります。校友会雑誌「鳥城」に、修学旅行の思い出を詠んだとされる「見ゆるかぎり皆若葉なり国境」を投稿しました。



▲帝大の卒業証書



▲少年時代の放哉(前列左)

京都から神戸、福井と寺院を転々とする放哉は「小さな庵で海のある場所に住みたい」と希望し、大正14(1925)年8月20日、「層雲」同人の井上一二と西光寺の住職杉本有玄の計らいで「南郷庵」に入庵します。放哉は貧しい生活の中で孤独と向き合い、人々の優しさに支えられ「入れものが無い両手で受ける」など、数々の代表句を創作。翌年4月7日、享年42歳の若さでこの世を去りました。



▲放哉生誕の地・鳥取を訪ねて



▲井上一二作「放哉観月」

社会への希望と挫折、転職
 明治42(1909)年に帝大を卒業した放哉は東洋生命保険に入社し、翌年妻馨と結婚。大阪支店次長を務めるなどエリートコースを歩むものの、人間関係になじめず、突然それまでの生活を捨てます。仕事も妻も失った放哉は、大正12(1923)年、京都の修養団体「一燈園」に入り、奉仕活動にまい進します。

そして終焉の地、小豆島へ
 京都から神戸、福井と寺院を転々とする放哉は「小さな庵で海のある場所に住みたい」と希望し、大正14(1925)年8月20日、「層雲」同人の井上一二と西光寺の住職杉本有玄の計らいで「南郷庵」に入庵します。放哉は貧しい生活の中で孤独と向き合い、人々の優しさに支えられ「入れものが無い両手で受ける」など、数々の代表句を創作。翌年4月7日、享年42歳の若さでこの世を去りました。

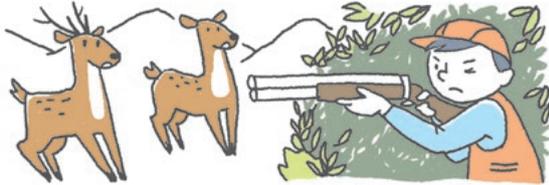


農林水産課 からののお知らせ

平成29年度 秋季
シカ一斉捕獲を実施します

小豆地区猟友会が銃を使って捕獲しますので、捕獲期間中は山林に立ち入らないようご協力をお願いします。やむを得ず立ち入る場合は、明るく目立つ服装を着用してください。

- ◆捕獲期間／9月17日(日)～11月12日(日)
日の出から日没まで
- ◆捕獲区域／豊島地区を除く町内全域の山裾から山中
- ◆重点区域／北浦地区から大部地区
- ◆捕獲許可頭数／200頭
①土庄町 100頭
②小豆島町 100頭
- ◆問い合わせ先／
町役場農林水産課 ☎62-7007



オリーブ栽培基礎研修会
受講者募集!

小豆島オリーブ振興協議会による「オリーブ栽培基礎研修会」が開催されます。小豆郡内で果実出荷用にオリーブ栽培を始める方、栽培の基礎を学びたい方はぜひご参加ください。

- ◆と き／9月15日(金) 10時～12時
- ◆と ころ／香川県農業協同組合土庄支店 4階会議室
- ◆内 容／基本的な栽培管理に関する講義
- ◆講 師／香川県農業試験場小豆オリーブ研究所
香川県小豆農業改良普及センター
- ◆定 員／30名
- ◆申込期限／9月12日(火)まで
- ◆申込・問い合わせ先／
町役場農林水産課 ☎62-7007
小豆島オリーブ振興協議会事務局 ☎75-0145



企画課 からののお知らせ

～高齢者ドライバーの方へ～
運転免許証自主返納者を支援します

町では、65歳以上で運転免許証を自主返納された方を対象に、返納後の買い物や通院時の移動を支援するため、町内路線バスの利用回数券などを交付（1回のみ）しています。

「運転が心配だけど、交通手段がなくなるのは困る」など免許証の返納に迷われている方やご家族は、高齢者ドライバーの交通事故を防ぐため、この機会に自主返納をご検討ください。

- ◆対象者／65歳以上で運転免許証（有効期間内）を自主返納した方
- ◆支援内容／①小豆島オリーブバス回数券
②電子カード「オリーブIruCa」
③豊島航路回数券（豊島在住の方のみ）
合計25,000円分
- ◆申請方法／運転経歴証明書（返納時に警察署で発行）と印鑑を用意し、町役場企画課に申請してください。
- ◆申請・問い合わせ先／
町役場企画課
☎62-7014



教育総務課 からののお知らせ

～平成30年度の新小学生対象～
平成29年度就学時健康診断

就学時健康診断は、子どもの心身の健康状態を把握し、必要に応じて治療をすすめるなど、入学までに健康面からの準備をするためのものです。

今年度は、町内に住所を有する平成30年4月の入学生（平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの子ども）を対象に実施します。入学準備の一環として、ぜひご利用ください。

【日 程】

会 場	日 時	対象になる園(所)
淵崎幼稚園	10月4日(水) 12:45～	土庄幼稚園、淵崎幼稚園 土庄保育園、瞳保育所
	10月4日(水) 13:45～	大部幼稚園、大鐸幼稚園 北浦幼稚園、四海幼稚園 愛の園保育所、双葉保育所

【内 容】内科健診、眼科健診、結果相談

【持ち物】就学時健康診断申出書
(町内の各園・所から配布)

【備 考】駐車場は旧淵崎小学校グラウンドをご利用ください。

【問い合わせ先】

町教育委員会事務局教育総務課 ☎62-7012

人権推進室 からのお知らせ

平成29年度
第1回「女子力アップ↑塾」
受講者募集！

女子力アップ塾は、さまざまな分野で活躍している方を講師にお招きし、「男女ともに輝く社会」の実現に向けて学びあう勉強会です。

自分がどうあるべきか、女性を取り巻く環境をどのように整えていくべきか、この機会に考えてみませんか。

- ◆と き／9月28日(木) 19時～21時
- ◆と ころ／中央公民館 2階中会議室 (託児有り)
- ◆講 師／三木 佑二郎 氏 (元土庄町長)
- ◆テーマ／島の活性維持のために女性に期待すること
- ◆申込期限／9月25日(月)まで
- ◆主 催／土庄町男女共同参画推進委員会
- ◆申込・問い合わせ先／
町役場人権推進室 ☎62-7015



～講師プロフィール～

平成14年から平成18年まで土庄町長を務める。大学研究員やコンバットマーチの作詞・作曲のほか、俳優としてテレビ出演をするなど幅広く活躍。

福祉課 からのお知らせ

第十回特別弔慰金
手続きはお済みですか

戦没者などの死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける方（戦没者の妻や父母など）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給します。

なお、請求期限を過ぎると支給ができませんのでご注意ください。

－戦没者死亡当時のご遺族で－

1. 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者などの子ども
3. 戦没者などの①父母、②孫、③祖父母、④兄弟姉妹
4. 1から3以外の三親等内の親族
※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限る。

【支給内容】

額面25万円、5年償還の記名国債

【請求期限】

平成30年4月2日まで

【請求・問い合わせ先】

町役場福祉課 ☎62-7002

はい。こちら土庄町役場
〇〇課です。

「障害者差別の解消に向けて」

福祉課 課長 奥村 忠



福祉課では、乳幼児から高齢者の方に至る全ての町民の皆さまに係るさまざまな福祉施策に取り組んでおり、その一つとして、障害者福祉の推進への取組が挙げられます。

国においては、障害者虐待防止法や障害者総合支援法などの法整備が進められており、昨年四月には「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（障害者差別解消法）が施行されました。

この法律は、「全ての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しあいながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進すること」を目的として制定されたもので、町におきましても、広報などを活用して周知・啓発に努めてきたところと

お持ちの方への不適切な対応が問題となった事例や、昨年の障害者支援施設での非常に痛ましい事件の発生など、法律の理念の実現にはほど遠い現状にあります。

このような中、町では、障害者差別解消に向けた取組を更に推進していくために町条例の策定作業を進めており、本年度中の制定を目指したいと考えております。

正当な理由のない不当な差別をなくすとともに、障害をお持ちの方への合理的配慮を行うことを通じて、障害の有無に関わらず、すべての住民の皆さまが相互に人格と個性を尊重し、支えあう社会の実現に向けて、今後とも取り組んでまいりますので、障害者福祉施策へのご理解、ご協力を願います。

しかし、全国を見渡してみますと、航空会社での障害を



地域おこし協力隊コーナー

Eco-friendly living in Teshima

～豊島の豊かな食と環境に優しい暮らし～

「若者と考える島の未来」

8月は、大学生が地域を学ぶインターンシップで豊島に5日間滞在しました。地元の方や移住して来た方、Uターンの方などさまざまな立場の人からお話を聞き、豊島の歴史や現状を学びました。

プログラムは、棚田の畑作業、民泊の郷土料理体験、藍のごはん作りと生葉染め体験、産廃事件の学習、野菜のドライ加工場の見学、芸術祭の取り組み、ゲストハウスの見学、農民福音学校のお話とピザ作り体験など、盛り沢山の内容となりました。



最終日には5日間で学んだことを発表し、地元の方との意見交換会を実施しました。学生からみた豊島の魅力や可能性、若者らしいアイデアが満載の発表となり、地元の方からは、「アイデアを一つでも形にしていきたい」などの前向きな意見が出るなど、とても有意義な時間になりました。

豊島の夏まつりや公民館まつりなどに参加する学生たちの協力は、豊島の地域行事を進めていくうえで欠かせない力になっています。これからも協力して一緒に活動していきたいと思います。



土庄町地域おこし協力隊 稲子 恵

Facebook『香川県土庄町地域おこし協力隊ページ』でも活動情報を紹介しています。ぜひご覧ください。

【子どもの健康相談室】

小豆島中央病院小児科 山本真由美先生

〈ほめて育てる〉

お子さんのこと、ほめていきますか。赤ちゃんのころは、笑った・立った・歩いた・大人のまねをした・単語をひとつ言えたなど、ちよつとしたことでも周囲の大人はほめ、喜びますね。「ほめられた」「うれしいこと」と認識した赤ちゃんは、その行動を繰り返し行い、定着させていきます。しかし、成長するにつれて大人の方が「できて当たり前」という認識になり、上手にできたときしかほめないようになっていくことがあるかと思えます。

「ほめる」ということは、うれしいや喜びといった感情の共有です。子どもの表情が変わらないと、ほめたことになりません。わかりやすい言葉で率直に、表情や仕草もつけて子どもに伝えることが必要です。タイミングも「後で」ではなく、そのときすぐほめることが重要です。

子どもにとって「ほめられる」ということは、喜びや達成感を感じるのと同時に、大人が見てくれている、認めてくれた、自分はそれだけの価値のある存在である、と自分のことを認めることにつながります。子どもの中にその自信ができると、また頑張るモチベーションにもつながります。

「ほめる」ところがない」と、冗談かもしれませんがおっしゃる親御さんがいらっしゃることも事実です。本当にそうでしょうか。最初から最後まで自分でできなくても、手伝ってあげたとしても、できるところや最後だけさせてあげてほめるなどの態度をしてほめてあげてもいいと思います。

「ほめる」ということは、相手のことをよく見ていないとできないことです。また「ありがとう」もほめることの第一歩です。

叱られた方が成長するというお子さんもいるかもしれませんが、ほめられて成長しなくなるお子さんはいないでしょう。タイミングよく、伝わるようにほめること。すぐに実行することは照れくさいかもしれませんが、ほめるところがさがないながら、お子さんの様子を見てみてはいかがでしょう。新しい発見があるかもしれません。



やすらぎプラザ ガイド

やすらぎプラザ ☎62-1234

保健センターだより

かがわマンモグラフィセンターのご案内

働き世代の女性に受診しやすい環境づくりのため、乳がん月間となる10月の休日に、協力機関において乳がん検診を実施します。

- ◆と き／10月7日(土) ※時間予約制
9時30分～11時30分・13時～14時
- ◆ところ／イマージュセンター
(小豆島町農村環境改善センター)
- ◆対象者／町に住所を有する40歳以上の女性
(昨年度に受診されていない方)
- ◆受診料／40歳代：2,100円 50歳以上：1,500円
- ◆申込期限／9月22日(金)まで
- ◆備考／当日は、事前に送付された「問診票」と「無料クーポン券(対象者のみ)」を忘れずにお持ちください。
- ◆申込・問い合わせ先／
(公財) 香川県総合健診協会(平日9時～17時)
☎087-881-6309



がん検診のご案内

受診を希望する方は、事前に保健センターまでお申し込みください。なお、生活保護世帯の受診料は無料ですので、受付でお申し出ください。

- 【乳がん検診】
- ◆と き／9月19日(火)
9時～11時・12時45分～14時30分
- ◆ところ／やすらぎプラザ
- ◆対象者／40歳以上の女性(昨年度に受診されていない方)
- ◆受診料／40歳代：2,100円 50歳以上：1,500円
- ◆申込期限／9月12日(火)まで
- 【胃がん・大腸がん検診】
- ◆と き／9月25日(月) 8時30分～10時30分
- ◆ところ／やすらぎプラザ
- ◆対象者／40歳以上の方(年に1回)
- ◆受診料／胃がん：1,400円 大腸がん：500円
- ◆申込期限／9月19日(火)まで
- 【申込・問い合わせ先】
保健センター ☎62-1234

つなげよう 心と命 献血で ～愛の献血にご協力を～

平成30年度に献血場所を提供していただける事業所を募集しています。詳しくは、**町役場健康増進課(☎62-1234)**にお問い合わせください。

----- 次回の献血 -----

- ◆日程／9月29日(金)
9時30分～11時
- ◆場所／マルシマ印刷(株)
丸島産業(株)

9月24日～30日は結核予防週間です

結核は、結核菌によって主に肺で炎症が起きる病気で、今でも1日に50人が新たに発病し、5人が命を落とす重大な感染症です。

- こんな症状がでたら要注意です
咳や痰が2週間以上続く、食欲不振で体重が減る、微熱が続くなどの症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
 - BCG接種による予防と結核検診をご利用ください
抵抗力の弱い赤ちゃんが感染すると、重症化しやすく生命を危うくすることもあります。予防にはBCGワクチンの接種が効果的ですので、町の案内に従って、遅くとも1歳までに接種してください。
また、65歳以上の方は結核検診(胸部X線検査など)を年に1回受診する義務がありますので、町で実施される検診を受けましょう。
- 【問い合わせ先】小豆総合事務所保健福祉課 ☎62-1373

地域包括支援センターだより

「認知症を地域で見守ろう」研修会

小豆医療圏地域包括ケア連絡会では、認知症になっても住み慣れた地域で、その人らしい暮らしができるよう「認知症を地域で見守ろう」をテーマにした研修会を開催します。

どなたでも参加できますので、参加を希望される方は、**9月22日(金)までに土庄町地域包括支援センター**に電話でお申し込みください。この機会に、私たちができることを一緒に考えてみませんか。



研修概要

- ◆と き／9月29日(金) 13時～15時
- ◆ところ／小豆島中央病院 1階ふれあい広場
- ◆内容／
①綾川まちかど劇団による劇
「わっせても(忘れても) えーが えーが」
②綾川町介護予防サポーターの活動報告
③私たちができることをみんなで考えよう
- ◆申込期限／9月22日(金)まで
- ◆申込・問い合わせ先／
土庄町地域包括支援センター ☎62-1234



わだい

Topics

町役場企画課 ☎62-7014

7/28 島のブランド牛と観光スポットをPR

夏の観光シーズンで賑わう土庄港で、小豆島オリーブ牛研究会と小豆島とのしょう観光協会など関係団体が連携し、小豆島オリーブ牛と町の観光スポットをPRするキャンペーンが行われました。

当日は一口サイズの内も肉500人分が用意され、小豆島オリーブ牛の誕生秘話を紹介するリーフレットと観光パンフレットをあわせて配布。観光客はジューシーな和牛の旨みに舌鼓を打ちました。



7/22 子どもたちの読書環境を豊かに

小豆島ライオンズクラブから、中央図書館に図書費を寄贈していただきました。今年で46回目の寄贈を受け、下地教育長は「子どもたちの読書環境をより良くするため、大切に活用します」と感謝を伝えました。

同クラブの寄贈から購入した文庫には黄色いラベルを貼り、「ライオンズ文庫」として中央図書館で貸し出しています。



Town Topics

7/28 ～島原の乱から生まれた絆を次世代に～ 長崎県雲仙市と友好交流協定を締結しました

町と雲仙市は、島原の乱を契機とした絆を次世代につなぐため、歴史と文化の友好交流を推進する協定を締結しました。

両市町の関係は約400年前。「島原の乱」で荒廃した島原半島の旧串山村（現雲仙市南串山町）に小豆島の人々が移住し、故郷を離れる際に記念となる松の木を植樹しました。その松が枯死したことを知った南串山町の有志が「小豆島に2代目の松の木を植えよう」と平成24年に植樹したことを機に交流を深めてきました。

雲仙市南串山総合保健福祉センターで開かれた調印式には多くの関係者が集まり、調印後には、小豆島への思いを歌い継ぐ「小豆島望郷歌保存会」による演奏や意見交換などが行われました。今後はお互いの催しやイベントに参加するなどして、連携を進めていきます。



Town Topics

前田清光氏が高齢者叙勲を受章されました

前田氏が、さまざまな分野で功績があった88歳以上の方に贈られる高齢者叙勲の瑞宝双光章を受章（8月1日付）されました。

氏は、昭和26年に大鐺村立大鐺小学校教諭として赴任し、昭和62年に町立四海小学校長を歴任され、39年間にわたり小学校および中学校教育の充実に寄与されました。特に、氏の専門である保健体育科では、児童・生徒が自主的に考え成長できるよう保護者と連携しながら教育指導にあたり、より一層の教育充実にご尽力されました。



前田 清光氏
(88歳) 肥土山

7/29～31 シンパクの魅力を描いた作品展

樹齢1600年を誇る宝生院のシンパク。その魅力発信と保存活動への意識高揚を図るため、「宝生院のシンパク保存会」が主催する第1回写生コンクールの作品展が、7月29日から3日間、宝生院の客殿で開催されました。

作品展には地元の子どもたちから一般の方まで145名が応募し、訪れた方もゆっくりと足を運びながら作品を鑑賞しました。



▲29日、優秀作品約40点が表彰されました

Topics

■身近な出来事や話題など、皆さまからの情報をおまちしています。

8/5~6 島遊びで津山市の子どもたちと交流

歴史友好都市である岡山県津山市と町のスポーツ少年団による交流会が小豆島で行われ、両市町から約70名の子どもたちが参加しました。

町と市は昭和60年に「歴史友好都市縁組に関する協約」を結び、少年団の交流会は今回で29回目。

大坂城残石記念公園での対面式ではデニス楓氣くんが「暑さに負けず、思い出に残る夏にしましょう」とエールを送り、海遊びや地引網体験など、島の自然を堪能する交流で互いの友情を深めました。



交流都市の大阪・東京で小豆島をPR

町と大阪市浪速区・東京都世田谷区は、人々の交流を通じて「活気とにぎわい」を創り出すさまざまな「ふれあい交流」を実施しています。

交流事業の一環として、7月29日は浪速区の「新世界宵市場」に、8月5日と6日は世田谷区の「第40回せたがやふるさと区民まつり」に参加して観光PRや特産品の販売を行い、島の魅力を発信しました。



Town Topics

8/10~14 ~土庄町×京都産業大学~ 島の学生と卓球を通じた交流

京都産業大学体育会卓球部の村上博巳監督と部員35名が小豆島を訪れ、8月10日から5日間、フレトピアホールで強化合宿を実施しました。

合宿の一環として、11日には土庄中学校・小豆島中央高校卓球部との合同練習が行われ、参加した生徒は大学生から基礎的な動きやフォア・ハンドのフォームなど実践的な技術を学びました。村上監督は「同部は小さいころから卓球を続けてきた優秀な部員が多い。大学生の技術やスピードを間近に見て、さらに上のレベルを目指すきっかけになれば」と話し、自身も積極的に指導を行うなど、島の生徒との交流を深めました。



Town Topics

8/20 夏夜を彩る光と音のコラボレーション

世界一狭い海峡「土淵海峡」にある淵崎港（おんばた）を舞台に、淵崎村里づくり推進協議会による「第9回淵崎おんばたルミナリエ」が開催されました。今回、郡内の小学生約1,100名の夢を描いた「夢灯ろう」と海上イルミネーションの光が幻想的な雰囲気演出し、海峡に浮かぶヨットでは土庄町出身のバイオリニスト中村公一さんが生演奏を披露。訪れた家族連れらは子どもたちの夢を見つめ、海峡を包み込む光と音のコラボレーションを満喫しました。



8/11 夏の自然遊びを満喫しました

小豆島自然観察会が主催する「夏の親子自然観察会」が滝宮野外活動センターで行われ、今回は15組の親子が参加して手作りの水鉄砲や竹とんぼを使った自然遊びを満喫しました。昼食には小豆島の「手延べそうめん」約60束が用意され、子どもたちは竹の箸や器を使って、夏のごちそうをお腹いっぱいになるまで堪能しました。





図書館コーナー

☎62-0273

開館時間 午前9時～午後6時
(水曜日は午後7時まで)

休館日 毎週月曜日、
9月19日(火)、23日(土)、30日(土)

催しもの

- **古文書を読む会**
9月12日(火)、26日(火)、10月3日(火) 9時30分
- **英語教室**
9月13日(水)、20日(水)、10月4日(水) 10時
「死よ驕るなかれ」
- **みんなであそぼっ!!**
9月16日(土) 10時 「水たまあそび」
- **小豆島雅楽会によるコンサート**
9月16日(土) 19時
- **映画会**
9月17日(日) 14時 「オカンの嫁入り」
- **9月の本の展示**
9月29日(金)まで 「敬老おすすめの本展」
- **おはなし会**
10月7日(土) 10時30分

2018年版県民ノート・県民手帳 予約受付中!

- ◆ **申込期限** / 9月14日(木)まで ※受け渡しは11月中旬
- ◆ **申込先** / 町役場総務課(☎62-7000)または各地区公民館

種類	県民ノート (縦17.5cm×横11.0cm)	県民手帳 (縦14.5cm×横8.3cm)
表紙	紺、緑、ピンク、茶(予定)	緑(予定)
価格	700円(税込)	500円(税込)

平成29年度古文書講座 受講生募集! ～古文書の解読にチャレンジ～

古文書は、地域の歴史を物語る貴重な遺産です。先人たちが大切に伝えた文書を手掛かりに読み解き、ふるさと小豆島の歴史や私たちの先祖の暮らし・考え方を学びましょう。

- ◆ **開催日程** /
①小豆島町立図書館
10月7日(土)、11月4日(土)、12月2日(土)
②土庄町総合福祉会館
10月21日(土)、11月18日(土)、12月16日(土)
- ◆ **開催時間** / ①・②とも13時30分～15時30分
- ◆ **講師** / 濱近 仁史 氏 (小豆島町古文書調査団 調査員)
- ◆ **資料代** / 300円 (受講料は無料です)
- ◆ **申込・問い合わせ先** /
町教育委員会事務局生涯学習課 ☎62-7013

新しい本

書名	著者
怪盗 桐山の藤兵衛の正体	佐藤 雅美
腐れ梅	澤田 瞳子
暗闇のアリア	真保 裕一
さいとう市立さいとう高校野球部 3 おれが先輩?	あさのあつこ
嵯峨野花譜	葉室 麟
M M	市川 拓司
絢爛たる奔流	岩井 三四二
潮風エスケープ	額賀 滯
ネメシスの使者	中山 七里
とるとだす	畠中 恵
レイン 15	吉野 匠
夢三夜	佐伯 泰英
俵万智 史上最強の三十一文字	俵 万智
左京区桃栗坂上る	瀧羽 麻子
階段を下りる女	ペルンハルト・シュリンク
真夜中のパン屋さん 6	大沼 紀子
女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと	西原理 恵子
真夏の雷管	佐々木 譲
マイディア ポリスマン	小路 幸也
青春は燃えるゴミではありません	村上 しいこ
会津権権の栄誉	佐藤 巖太郎
暗号のポラリス	中山 智幸
ネタ元	堂場 瞬一
家族のあしあと	椎名 誠
祝言島	真梨 幸子
君が夏を走らせる	瀬尾 まいこ
銀河の通信所	長野 まゆみ

くらしのワンポイントアドバイス

「健康食品」トラブルが多発! 健康被害も発生しています!

テレビ広告を見て「健康食品」を購入し、利用後、吐き気がして具合が悪くなったにも関わらず定期購入契約だからと返品を受け付けてくれないという相談がありました。



全国でも、「健康食品」に関係した健康被害のさまざまな苦情や相談が報告されています。「健康食品」に薬効はありません。持病のある場合は、購入する前に、必ずかかりつけの医師にご相談ください。

トラブルに遭ったとき、不安なときは消費生活相談窓口にご相談ください。



【相談ダイヤル】

香川県小豆県民センター
消費生活相談窓口 ☎62-2269

9月の行事予定

9月10日～10月9日

◆ 主な行事 ◆

- 9月17日 ●小豆島尾崎放哉記念館呈茶会
小豆島尾崎放哉記念館 10:00
- 土庄町フットサル大会
フレトピアホール 9:00
- 24日 ●小豆郡子どもレクリエーション大会
フレトピアホール 9:00
- 10月7日 ●エンジェルロード太鼓まつり
エンジェルロード公園 19:30

◆ 公民館 ◆

- 9月10日 ●戸形地区住民運動会
戸形グラウンド 9:00
- 12日 ●Mamiちゃんのお料理教室
～飲茶編～
大部公民館 10:00
- 17日 ●北浦地区合同運動会
北浦グラウンド 9:00
- 23日 ●四海地区バレーボール大会
四海体育館 19:00
- 24日 ●大部地区ソフトボール大会
オリビアン芝生グラウンド 8:30
- 北浦地区ソフトボール大会
高見山グラウンド 9:00
- 四海あげ地フェスティバル
四海漁協前広場 8:45
- 四海公民館文化展
四海公民館 9:00

糖尿病教室

- 「歯周病と糖尿病の関連について」
- ◆とき／9月20日(水) 13時30分～
 - ◆ところ／小豆島中央病院1階
ふれあい広場
 - ◆参加料／無料
 - ◆問い合わせ先／
小豆島中央病院 内科 ☎75-1121

◆ やすらぎプラザ ◆

- 9月12日 ●からだところの相談室
(要予約) 9:30
- 14日 ●1歳6か月児健診
(H27年11月～H28年1月生まれ) 13:00
- 19日 ●乳がん検診
(要予約) 9:00/12:45
- 22日 ●子育て(子ども～妊婦)相談
10:00
- 25日 ●胃・大腸がん検診
(要予約) 8:30
- 26日 ●こども相談
(要予約) 10:00
- 27日 ●すこやかルーム
(H29年7月生まれ) 10:00
- 助産師のほっと相談室
11:00
- 28日 ●3歳児健診
(H26年2月～3月生まれ) 13:00
- 10月4日 ●10か月児健診
(H28年12月生まれ) 9:00
- 4か月児健診
(H29年5月生まれ) 9:15

◆ 子育て支援センター ◆

- 9月14日 ●ベビーマッサージ教室
(要予約) 10:00
- 19日 ●リズムで遊ぼう 10:30
- 21日 ●愛の園保育所園庭開放日
10:00
- 22日 ●四海なかよし広場
(要予約) 10:00
- 10月3日 ●ピョ～んと遊ぼうタイム
10:30
- 毎週水曜日 ●絵本の読み聞かせ会
(図書館職員) 10:30

◆ 相談案内 ◆

- 行政相談(大部公民館)
9月14日(木) 13:30～16:00
 - 心配ごと相談および交通事故相談
(総合福祉会館)
9月19日(火) 13:00～15:00
10月3日(火) 13:00～15:00
 - 人権相談(中央公民館)
10月3日(火) 10:00～15:00
-
- 香川県弁護士会 ☎087-822-3693
- 無料法律相談(総合福祉会館) ※要予約
9月12日(火) 14:00～16:30
9月26日(火) 14:00～16:30
10月10日(火) 14:00～16:30
-
- 小豆総合事務所保健福祉課 ☎62-1373
- 家族相談(小豆島町立図書館) ※要予約
9月15日(金) 14:00～15:30
 - 思春期相談(小豆総合事務所) ※要予約
9月19日(火) 14:30～16:10
 - こころの悩み相談(小豆総合事務所)
※要予約
10月5日(木) 14:30～16:10
-
- 高松東年金事務所 ☎087-861-3866
- 年金相談(中央公民館) ※要予約
10月4日(水) 10:00～15:00

今月の納税

- 納付には便利で確実な口座振替のご利用を-
- 国民健康保険税…第2期分
後期高齢者医療保険料…第3期分
納期限 10月2日(月)

毎月19日は
「かがわ食育の日」
野菜を食べましょう!



第23回 しょうどしまフレストピアフェア

地場物産品が大集合!!

日時 9月17日(日) 9:00～14:00 場所 フレストピア広場 オリーブタウン前

みんなで盛り上げる
ドラドラ市

大好評!!
ステージイベント

白バイ・パトカー
乗車体験コーナー

ボランティアスタッフ
大募集!!

◎同時開催
日本一どでかボチャ大会

【お申込み・お問合わせ先】土庄町商工会事務局
TEL(0879)62-0427 FAX(0879)62-0488
e-mail: info@tonosho-shokokai.com http://tonosho-shokokai.com/

※荒天時は中止となります。

第31回 日本一どでかボチャ大会 開催!!

島おこし事業として、地方大会を含む全国各地から「どでかボチャ」を小豆島に集結させ、重量日本一を決定します。楽しいイベントも実施しますので、ぜひご参加ください。

- ◆とき／9月17日(日) 9時～14時
- ◆ところ／フレトピア広場 オリーブタウン前
- ◆内容／9:00～開会式・受付
9:15～バルーンアート、フェイスペイント
12:00～日本一どでかボチャ決定
13:30～表彰式・閉会式
- ◆備考／今大会は、「第23回しょうどしまフレストピアフェア」と同時開催します。
- ◆問い合わせ先／町役場商工観光課 ☎62-7004



▶ **相談内容** /

- ① 土地建物の調査・測量
- ② 税金に関する問題
- ③ 官公署の許認可・届出手続
- ④ 不動産登記・法律相談・成年後見

▶ **相談料** / 無料 (予約不要)

▶ **主催** / 香川県土地家屋調査士会、
四国税理士会土庄支部、香
川県行政書士会、香川県司
法書士会

▶ **問い合わせ先** /

香川県司法書士会事務局
☎087-821-5701

イベント

～人と食をつなぐイベント～ 朝活Project

地産地消にこだわったおむすび・お味噌汁の無料接待やステージイベントを行います。みんなで朝ごはんを食べて島の食の魅力を再発見し、朝の活動を楽しみましょう。

▶ **とき** / 9月30日(土) 8時30分～

▶ **ところ** / 小豆島ふるさと村

▶ **内容** /

- ① おむすびなど500食を無料接待
- ② 愛の園保育所園児による合唱
- ③ 小豆島中央高校生徒による催し
- ④ ママプラス、Tak Sobieの生演奏など

▶ **参加料** / 無料

▶ **後援** / 土庄町、小豆島町

▶ **問い合わせ先** /

朝活Project運営実行委員会
(担当：橋元) ☎080-4998-8644

第27回さぬきセンチュリーライド小豆島大会

10月1日、「第27回さぬきセンチュリーライド小豆島大会」を開催します。当日は、小豆島ふるさと村を発着点として、県内外のサイクリスト約600名が9時45分から順次スタートし、小豆島を時計回りに、436号、254号、253号、26号線を走ります。細い道や市街地ではご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、交通ルールを守って1列で走行しますので、皆さまのご理解・ご協力と温かいご声援をお願いします。

▶ **問い合わせ先** /

香川県サイクリング協会
☎087-880-3201

～第1回 小豆島から映像作品の 素晴らしさを発信する記念事業～ 「高峰秀子 86年ぶりに蘇る幻 の無声映画」上映会

「二十四の瞳」の映画ロケに縁のある脚本家・映画監督の松山善三

んと女優の高峰秀子さん。ご夫妻の養女である斎藤明美さんをお招きし、映像作品の素晴らしさを発信する記念事業を開催します。



▶ **とき** / 10月9日(月・祝)
14時～16時

▶ **ところ** / サン・オーリーブ 1階 オリーブホール

▶ **内容** /

- ① 斎藤明美氏と小豆島町長の対談
- ② 「私のパパさんママが好き」上映活動弁士：片岡 一郎 氏
ピアノ：上屋 安由美 氏
- ③ 斎藤明美氏講演
「亡き父と母を語る」

▶ **参加料** / 無料

▶ **申込期限** / 10月2日(月)まで

▶ **問い合わせ先** /

小豆島町企画財政課 ☎75-1800

お知らせ

テレビ視聴に関するお知らせ

携帯電話の新しい電波の利用開始に伴い、テレビ映像に影響がでる可能性があります。対象となる地域の方には9月下旬にチラシが送付されますので、ご確認をお願いします。

なお、10月中旬以降にテレビ映像が乱れるなどの影響がでた場合は、次のフリーダイヤルにご連絡をお願いします。

▶ **問い合わせ先** /

(一社)700MHz利用推進協会
☎0120-700-012

「満タン&灯油プラス1缶」運動

全国石油商業組合連合会では、災

害発生時に燃料などが入手困難となる場合に備えて、消費者の皆さんに日ごろから車の燃料を満タンにしておくなどを推奨する「満タン&灯油プラス1缶」運動を今年9月から開始します。大規模災害に備えて、日ごろから「車のタンクは満タン」に、「灯油は多めの軒先在庫」を習慣づけましょう。

▶ **問い合わせ先** /

香川県石油商業組合
☎087-833-9665

平成29年度全国労働衛生週間

香川労働局では、10月1日から7日までを「労働衛生週間」、9月1日から30日までを準備期間として、国民の労働衛生に関する意識高揚と労働者の健康確保対策を推進します。全国労働衛生週間をきっかけに、それぞれの職場で労働衛生管理活動の重要性を認識し、労働衛生活動を実行しましょう。

▶ **問い合わせ先** /

香川労働局労働基準部健康安全課
☎087-811-8920

契約・遺言は公正証書で 10月1日から7日は「公証週間」

公証役場では、当事者の依頼により遺言書を作成するほか、法律行為に関して、確実な証拠を残すための各種契約書(公正証書)を作成しています。

遺言書の作成や金銭の支払い約束など、争いを未然に防止するために公正証書の作成をおすすめします。証書作成手続きの相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

▶ **問い合わせ先** /

高松公証役場 ☎087-813-3536

平成29年就業構造基本調査にご協力を

就業構造基本調査は、無作為に選ばれた15歳以上の方を対象に、平成29年10月1日現在で行われます。

■ **調査の目的**

就業・不就業の実態について全国、地域別に明らかにすることを目的とした国の重要な基盤統計調査です。

■ **調査結果の活用**

この調査による結果は、国の雇用・経済政策などの企画立案のための基礎資料として活用されます。

■ **調査方法**

9月下旬から、調査員が対象エリアの各世帯を訪問して聞き取り調査などを行います。調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をお願いします。なお、パソコンやスマートフォンでの回答も可能です。

案内板

Information

募集

土庄町職員

職 種	一般行政 (高校卒業程度)
採用予定人員	1名程度
応募資格 (日本国籍を有し、地方公務員法第16条に該当しないこと。)	平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方で、平成30年3月31日までに高校を卒業見込みの方
申込書類	①申込書(所定のもの) ②履歴書(全国高等学校統一応募書類) ③調査書(全国高等学校統一応募書類)
申込期間	9月11日(月)~27日(水)までの平日9時から17時まで(郵送の場合は期間内必着)
第1次試験日時・場所	10月15日(日)9時 土庄町役場
採用予定年月日	平成30年4月1日
申込・問い合わせ先	町役場企画課 ☎62-7014

小豆地区広域行政事務組合職員

職 種	一般行政 (大学卒業程度)
採用予定人員	1名程度
応募資格 (日本国籍を有し、地方公務員法第16条に該当しないこと。)	①昭和63年4月2日以降に生まれた方で大学を卒業した方または平成30年3月31日までに卒業見込みの方 ②自動車運転免許を有する方または採用予定日までに取得見込みの方
申込書類	①申込書(所定のもの) ②履歴書(所定のもの) ③自動車運転免許証の写し ④最終卒業学校の卒業証明書または卒業見込証明書(卒業証書の写し可)
申込期間	9月5日(火)~26日(火)までの平日9時から17時まで(郵送の場合は期間内必着)
第1次試験日時・場所	11月5日(日)9時 小豆地区広域行政事務組合
採用予定年月日	平成30年4月1日
申込・問い合わせ先	小豆地区広域行政事務組合 事務局 ☎62-6565

小豆島准看護学院学生募集

- ▶ 入学定員 / 15名
- ▶ 修業年限 / 2年
- ▶ 受験資格 /
 - ①高等学校以上卒業者
 - ②中学校卒業者
 ※ともに卒業見込みを含む
- ▶ 試験日時 / 10月19日(木) 10時
- ▶ 試験場所 / 小豆島准看護学院 2階 (小豆島町役場新内海庁舎 北側)
- ▶ 試験科目 / 国語、数学、個人面接
- ▶ 出願書類 / 受験料10,000円、入学願書、履歴書、受験票、調査書、制服採寸のための事前調べ、受験票送付用封筒
- ▶ 受付期間 / 10月2日(月)~6日(金) 9時30分~18時まで
- ▶ 問い合わせ先 / 9月11日(月)~27日(水)までの平日9時から17時まで(郵送の場合は期間内必着) 小豆郡医師会立小豆島准看護学院 ☎・Fax 82-0498

全国一斉法務局休日相談所

- ▶ とき / 10月1日(日) 10時~15時
- ▶ ところ / 高松法務局本局 (高松市丸の内1-1)
- ▶ 相談内容 / 登記、戸籍、国籍、供託、人権、公証事務など
- ▶ 相談員 / 高松法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員
- ▶ 申込期限 / 9月29日(金)まで
- ▶ 申込・問い合わせ先 / 高松法務局民事行政調査官室 ☎087-821-6342

「法の日」週間記念無料法律相談

- ▶ とき / 10月2日(月) 9時30分~15時30分
- ▶ ところ / 高松家庭・簡易裁判所1階 (高松市丸の内2-27)
- ▶ 相談方法 / 弁護士による面談 (30分以内)
- ▶ 相談料 / 無料 (予約不要)
- ▶ 問い合わせ先 / 香川県弁護士会事務局 ☎087-822-3693

相談

高齢者・障がい者の「あんしん相談会」

- ▶ とき / 9月23日(土) 13時30分~16時30分
- ▶ ところ / 高松テルサ (高松市屋島西町2366-1)
- ▶ 対象者 / 高齢者、障がい者、その家族および関係者
- ▶ 相談料 / 無料 (予約不要)
- ▶ 相談員 / 司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士、日常生活自立支援事業専門員
- ▶ 問い合わせ先 / (社福)香川県社会福祉協議会 ☎087-861-8883

不動産鑑定無料相談会

- 不動産鑑定士(香川県不動産鑑定士協会所属)による土地・建物などの不動産価格や土地取引に関する無料相談を実施します。
- ▶ とき / 10月6日(金) 10時~16時
 - ▶ ところ / 県庁本館 1階ギャラリー前
 - ▶ 相談料 / 無料 (予約不要)
 - ▶ 問い合わせ先 / (公社)香川県不動産鑑定士協会 ☎087-822-8785

「法の日」協賛合同無料相談会

- ▶ とき / 10月7日(土) 10時~15時
- ▶ ところ / イマージュセンター (小豆島町農村環境改善センター)

町の人	区分	8月1日	前月比	前年比	7月の動き
人口	人口	13,624	14	△207	出生 8
	男	6,389	6	△93	死亡 19
	女	7,235	8	△114	転入 40
	世帯数	5,960	14	△100	転出 15

島の人	8月1日	小豆郡	土庄町	小豆島町
人口	28,015	13,624	14,391	
男	13,210	6,389	6,821	
女	14,805	7,235	7,570	
世帯数	12,323	5,960	6,363	

小豆島消防署	町内の救急・火災概況 (7月分)			
119	救急	火	災	
	出動件数	52件	出火件数	2件
	搬送人員	50人	焼損面積	1.0㎡

町内の交通事故	区分	7月	1月からの累計
交通事故	発生件数	6件	66件
	死亡者数	0人	1人
	負傷者数	6人	23人

島の主要ダム	8月20日	利水容量	貯水量	貯水率
ダム	吉田ダム	1,290,000㎡	1,246,300㎡	96.6%
	殿川ダム	320,000㎡	310,200㎡	96.9%
	山田ダム	194,000㎡	194,000㎡	100.0%

島の雨量	観測地	8月1日~19日	前年比
雨量	殿川ダム	180ミリ	178ミリ
	吉田ダム	122ミリ	121ミリ
	豊島	96ミリ	95ミリ

*人口は「香川県人口移動調査」によるもので、平成27年国勢調査確定値に基づく人口です。



町長室だより

三枝 邦彦

新たな絆

爽やかに吹く秋風が心地よい季節となりました。7月28日に、かねてより記念植樹や石碑の建立、また相互交流を重ねるなど、親交を続けていた長崎県雲仙市と友好交流協定を締結しました。

江戸時代に、長崎県で起こった島原の乱により壊滅状態となった島原半島西部の復興を図るため、天領であった小豆島から約700世帯、そのうち約50世帯が、幕府の命を受け旧串山村（現在の雲仙市南串山町）に移住したとされています。

この歴史的にも有名な出来事の中には、時代に翻弄され、故郷を離れて遠く島原へ移り住んだ人々の歴史があります。島を離れる際に故郷の場所が分かるようにと植えられたとされる松の木や、島原で歌い継がれる望郷歌には、きつと、古里小豆島を想い続ける熱い心があったのでしよう。島原半島とは古くから歴史的にも深い関係がありま

す。雲仙国立公園と小豆島を含む瀬戸内海国立公園は、ともに昭和9年に国内初の国立公園に指定されました。

また、雲仙市国見町にある国の重要文化財である鍋島邸には、多くの豊島石が使われたともいわれています。そして、移住のきっかけとなった島原の乱はキリスト教が背景となっており、小豆島の隠れキリシタン伝説とも繋がります。

地域の魅力が再認識されている今、約400年もの昔に起こった歴史によって結ばれた今回の協定を機に、その時代を生き抜いた先達の熱い想いを受けながら、いにしえから縁のあるまち同士が更なる交流を深め、学び合いつながりながら、互いの歴史や絆を次世代へと繋げてまいりたいと思っております。



▲雲仙市で行われた調印式

人の動き

7月21日～8月20日受付

(敬称略)

◎掲載を希望する方は

届出窓口でお申し出ください

★赤ちゃん誕生

おめでとう！
おめでとうございます

出生児 届出人 地区

松本千紘	出生児	届出人	地区
川谷七海	出生児	届出人	地区
濱口千希	出生児	届出人	地区
田中洗	出生児	届出人	地区
武田彩芭	出生児	届出人	地区
川崎七海	出生児	届出人	地区
渋谷七海	出生児	届出人	地区
松本千紘	出生児	届出人	地区
川谷七海	出生児	届出人	地区
濱口千希	出生児	届出人	地区
田中洗	出生児	届出人	地区
武田彩芭	出生児	届出人	地区
川崎七海	出生児	届出人	地区
渋谷七海	出生児	届出人	地区
松本千紘	出生児	届出人	地区
川谷七海	出生児	届出人	地区
濱口千希	出生児	届出人	地区
田中洗	出生児	届出人	地区
武田彩芭	出生児	届出人	地区

●おくやみ

ごめいがかへを
お祈りします

氏名 年齢 届出人 地区

三宅ミツエ	98	美佐子	保土喜崎
上原慎二	82	敏志	日進
井上壽賀子	93	塩見利子	天神
岡トヨコ	92	正明	西本町
渚昌平	101	洋一	鹿島
上濱彌生	89	一弥	柳
葛西サカエ	100	宮武恵子	淵崎東
塩田富二	86	温康	淵崎西
森田カヤコ	103	嗣洋	北山
佐伯カルエ	93	正二	肥土山
上川年行	96	博美	伊喜末
宮下利光	86	賢一	伊喜末
九富百合子	61	崇	小江
坂本武勇	97	讓三	滝宮
山野勇	84	讓三	琴塚

表紙の紹介

夏休みも残りわずかとなった8月20日。約90年前（大正14年）のこの日、自由律俳人・尾崎放哉は終焉の地に選んだ西光寺奥の院「南郷庵」に入庵し、「咳をしても一人」など自身の代表句を創作しました。

町で毎年8月に実施している放哉入庵記念行事。今年は放哉が島暮らしの中で作った俳句を風鈴に飾りつけ、「チリーン、チリーン」と涼しい音色に誘われる来館者を楽ませました。埼玉県から遊びに来た子どもたちは『夏休み』をテーマに俳句作りに挑戦し、お祭りや海遊びなど楽しかった思い出をつづり、みんなで披露しました。



くらしのダイヤル

ご利用の際は直通ダイヤルへ

総務課	☎62-7000
企画課	☎62-7014
少子化対策室	
消費生活相談窓口	
住民環境課	☎62-7001
戸籍・住民票	☎62-7003
衛生・環境	☎62-7010
人権推進室	☎62-7015

福祉課	☎62-7002
商工観光課	☎62-7004
出納室	☎62-7005
債権管理室	☎62-7016
建設課	☎62-7006
農林水産課	☎62-7007
水道課	☎62-7009
議会事務局	☎62-7011

健康増進課	☎62-1234
(やすらぎプラザ)	
教育委員会事務局	
教育総務課	☎62-7012
生涯学習課	☎62-7013
中央公民館	☎62-0238
大北公民館	☎62-0704
北浦公民館	☎65-2050
四海公民館	☎64-5050

豊島公民館	☎68-2050
大形公民館	☎67-2050
戸形公民館	☎62-0108
湖崎公民館	☎62-5990
中央図書館	☎62-0273
子育て支援センター	☎62-5990
総合福祉会館	☎62-2700
フレトピアホール	☎62-7077
小豆島中央病院	☎75-1121
土庄診療所	☎62-1212

環境にやさしい路線バスを利用しましょう！

特定健康診査実施中！

